

令和4年度「学校教育に関するアンケート」の概要（報告）

南会津町立田島中学校

1 はじめに

令和4年度の学校評価が、多くの保護者の皆様のご協力により実施できましたこと、心からお礼申し上げます。保護者アンケートの回収率は、74.7%でした。お忙しい中でのご協力、誠にありがとうございました。各集計結果につきましては、資料グラフ「学校教育に関するアンケート集計結果」をご覧ください。

以下、令和4年度の本校の学校教育に関するアンケート集計結果の概要をご報告いたします。

2 アンケートの実際

- (1) 実施年月日 令和5年1月27日（木）～2月7日（火）
- (2) 対象者（回収率） ○全学年生徒 186名（95.4%）
○保護者 130名（74.7%）
○教職員 19名（95.0%）

3 評価結果（平均）と考察

※「評価項目」を、保護者・生徒・教職員がなるべく同じになるように比較して考察しました。該当のない項目については、空欄「・」に、表の数値は平均になります。

点数は、4点：「あてはまる」、3点：「ややあてはまる」、2点：「あまりあてはまらない」、1点：「あてはまらない」としました。

また、昨年度比±0.3以上の数値に△（上昇）、▼（下降）をつけました。

(1) 目標の周知（学校経営・教育課程）

評価項目（一部表記略）	保護者	教職員	生徒
1 学校の方針や取り組みを保護者に伝えている。	3.3	3.6	3.5

考 察

・生徒は、教師から教育活動の意義やねらいを聞き、概ね良く理解しています。保護者にも、安心安全メールや各種たより等で臨時的・計画的に情報を伝えており、学校の取り組みを概ね理解いただくことができました。今後も学校からの情報を「早く、正確」に伝えてまいります。

（ウェブ上でも南会津町教育ポータルサイトにて、本校の学校行事等の様子を載せておりますので、ぜひご覧ください。）

(2) 知育（学習指導・学力向上・指導の工夫）

評価項目（一部表記略）	保護者	教職員	生徒
2 学校は学力向上のために取り組んでいる。	3.2	3.6	3.6
3 子どもは目標を持って勉強に取り組んでいる。	3.2	3.3	3.4
4 子どもの学力が向上している。	2.7	3.1	▼2.9

考 察

・生徒と保護者は「学習への取り組みは概ね良い」と感じています。学習の目的意識を持たせるとともに、さらに主体的に取り組んでいけるよう指導していきます。教職員は、「分かる授業」「できる授業」の実践に向けて研修を積み、学力向上を目指します。今後も家庭との連携を大事にしながら、学習の定着を図ってまいります。

(3) 徳育（豊かな心の育成・生徒指導・人権指導）

評 価 項 目 （一部表記略）	保護者	教職員	生徒
5 学校は子どもの間違った行動をきちんと指導している。	▼3.0	3.8	3.5
6 学校はあいさつや礼儀など、生活習慣の指導をしている。	3.2	3.6	3.6
7 教師は一人一人の良さや可能性を伸ばそうとしている。	3.1	3.7	3.4
8 学校は相談ごとや悩みなどに適切に応じてくれる。	3.1	3.6	3.5
9 学校は子どもをよく理解して指導している。	3.0	△3.7	3.3
10 子どもは思いやりを持って、友達や周りの人と生活している。	3.4	3.1	3.7

考
察

・生徒指導や人権指導については、「子どもの間違った行動をきちんと指導している」点について保護者から指導の甘さの指摘をいただきました。ただし生徒は、先生方の指導に高評価をつけています。今後は、さらに一人一人の子どもをよく理解し、向きあって指導を行いたいと思います。問題行動等で子どもを指導した場合は、家庭に連絡をしますので、学校と家庭が連携しあい、協力して継続的に見守っていきたいと考えます。

(4) 体育（体力づくり）

評 価 項 目 （一部表記略）	保護者	教職員	生徒
11 子どもは部活動に積極的に参加している。	3.4	3.5	3.4
12 子どもは目標を持って運動に取り組んでいる。	3.2	△3.4	3.4
13 子どもの体力が向上している。	3.0	3.3	3.0

考
察

・No.11の評価項目については、生徒の評価に引退した3年生の評価を含んだため、ややポイントが下がりますが、全体的に体育の授業や部活動には、目標をもって一生懸命に取り組んでいます。体力については、新体力テストの結果からハンドボール投げと握力（全学年）等で全国平均を上回っています。その一方で、シャトルランと50m走（全学年）に課題が残ります。

(5) 連携（保護者・地域住民・情報公開）

評 価 項 目 （一部表記略）	保護者	教職員	生徒
14 学校は家庭との連絡や連携をよく取っている。	3.0	3.6	・
15 学校は保護者や地域の願いに応えている。	2.9	3.2	・
16 保護者は学校の教育活動に協力的である。	2.9	2.8	・

考
察

・昨年度と比べて、学校行事等に保護者が参加できる機会を増やすことができましたが、今後も感染症対策を講じた上で保護者が学校行事やPTA行事に参加できるよう内容や日程調整を図り、さらに保護者との連携を意識して取り組む必要性を感じます。
・「生活のために必要な習慣・自立心を育むために、保護者は子の教育について第一義的責任を有する」とされていますので、今後とも、保護者のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

(6) 環境・整備（施設設備）

評価項目（一部表記略）	保護者	教職員	生徒
17 学校は掲示物等の教育環境をよく整えている。	3.1	3.2	3.2

考
察

・玄関を入った掲示板に各種大会の賞状や入賞記録などを掲示しています。また、各学年や教科で、計画的に掲示物作成を行い、子どもの作品が校舎内にきれいに掲示されています。

(7) 愛校心・よりよい校風

評価項目（一部表記略）	保護者	教職員	生徒
18 通学させる学校が「田島中でよかった」と思っている。	3.4	3.1	3.5
19 子どもは学校へ行くのを楽しみにしている。	3.3	△3.2	3.2

考
察

・生徒の「田島中でよかった」の項目では、昨年度よりやや上昇しています。教職員の「学校に行くのを楽しみにしている」項目も上昇傾向にあります。周りとの人間関係や学習、進路などの悩みを抱くことの多い思春期の子どもたちが安心して登校できるよう、今後も子どもに寄り添って話を聞くなど、保護者と密に連携していきたいと思います。そして、「学校へ行くのが楽しい」「この学校で学び、卒業して良かった」と思えるように、これからも教育活動を充実させていきます。

(8) 郷土愛

評価項目（一部表記略）	保護者	教職員	生徒
20 子どもは南会津町が好きである。	3.2	2.9	3.4
21 子どもは南会津町をもっとよくしたいと考えている。	2.8	3.0	3.1
22 子どもは地域の行事に参加したり、地域にある施設（自然）を利用したりしている。	2.9	3.4	3.1
23 子どもは南会津町は自慢できる町だと思っている。	2.7	2.6	3.1
24 子どもは将来、南会津に就職し、南会津に住みたいと思っている。	▼2.3	2.3	2.2

考
察

・子どもは概ね自分たちの住む「南会津町が好き」という傾向があり、「自慢できる町」との意識は昨年度と同程度でした。町の良さを子どもたちに伝え、町の教育理念である「次世代の地域を担う人材育成」を意識して、次年度の教育課程を編成してまいります。

・2年生の職場体験では、町内の各事業所にお世話になり、町のイメージアップにつながりました。今後も、学校と地域が連携・協働して、「地域の良さを知る」学びにしていきます。

・「将来、南会津に住みたい」という意識は低いようです。将来の町を担う子どもたちですから、学校や家庭だけでなく、町全体で様々な対策を考えていく必要があります。